

《記載例4》

被 推 薦 書

令和〇〇年 7月 1日

政治団体の名称 **新宿政策フォーラム**

代表者の氏名 **中里 幸子** 殿

- ・「政治団体設立届」に添付する場合、組織年月日と同じ日付を記載します。
- ・2回目以降提出する「被推薦書」には、当初提出した日付と同じ日付を記載します。

私は、令和〇〇年 5月 1日から貴団体の推薦（支持）を受けています。

氏 名	若松 令子 (印)
住 所	新宿区大京町〇丁目1番1号
公職の種類	都 議 会 議 員 (<u>現職</u> 候補者等) 令和〇〇年 7月 1日から

公職の候補者の住所を記載します。
事務所の所在地ではありません。

- ・公職の種類の変更に伴い、「被推薦書」を再度提出する場合、公職の種類の変更年月日を記載します。
- ・「政治団体設立届」に添付する場合、この日付の記載は不要です。

(注意)

- 1 「公職の種類」は、①都道府県の議会の議員、②都道府県の議会の議員、③政令指定都市の市長、④政令指定都市の区長、⑤政令指定都市の区議会議員、⑥政令指定都市の区議会議員、⑦政令指定都市の区議会議員、⑧政令指定都市の区議会議員、⑨政令指定都市の区議会議員、⑩政令指定都市の区議会議員、⑪政令指定都市の区議会議員、⑫政令指定都市の区議会議員、⑬政令指定都市の区議会議員、⑭政令指定都市の区議会議員、⑮政令指定都市の区議会議員、⑯政令指定都市の区議会議員、⑰政令指定都市の区議会議員、⑱政令指定都市の区議会議員、⑲政令指定都市の区議会議員、⑳政令指定都市の区議会議員、㉑政令指定都市の区議会議員、㉒政令指定都市の区議会議員、㉓政令指定都市の区議会議員、㉔政令指定都市の区議会議員、㉕政令指定都市の区議会議員、㉖政令指定都市の区議会議員、㉗政令指定都市の区議会議員、㉘政令指定都市の区議会議員、㉙政令指定都市の区議会議員、㉚政令指定都市の区議会議員、㉛政令指定都市の区議会議員、㉜政令指定都市の区議会議員、㉝政令指定都市の区議会議員、㉞政令指定都市の区議会議員、㉟政令指定都市の区議会議員、㊱政令指定都市の区議会議員、㊲政令指定都市の区議会議員、㊳政令指定都市の区議会議員、㊴政令指定都市の区議会議員、㊵政令指定都市の区議会議員、㊶政令指定都市の区議会議員、㊷政令指定都市の区議会議員、㊸政令指定都市の区議会議員、㊹政令指定都市の区議会議員、㊺政令指定都市の区議会議員、㊻政令指定都市の区議会議員、㊼政令指定都市の区議会議員、㊽政令指定都市の区議会議員、㊾政令指定都市の区議会議員、㊿政令指定都市の区議会議員、
- 2 「氏名」欄には、記名押印又は署名とし、署名は必ず本人が自署すること。
- 3 被推薦者が複数の場合には、被推薦者ごとに作成して添付すること。
- 4 公職の種類に変更があった場合には、「公職の種類」に変更後の公職の種類及び異動年月日を「都議会議員（候補者等）（令和 年 月 日から）」の例により記載すること。